みかんの

みっちゃん農園

アジェンダ

1. 自己紹介
2. 和歌山みかん農家の課題
3. 単価施策とSNS戦略
4. 「輸出」に挑戦。
   和歌山ブランドスタジオ設立に向けて
5. 最後に

1

自己紹介
みかんのみっちゃん農園とは？

みかんのみっちゃん農園
６代目園主　小澤光範

みかんの
みっちゃん農園

みかんを通じて
『笑顔.幸せ.感謝.未来』を創造する農園へ

生産状況

生産種類	年間生産量
柑橘類60種類	180t

SNS

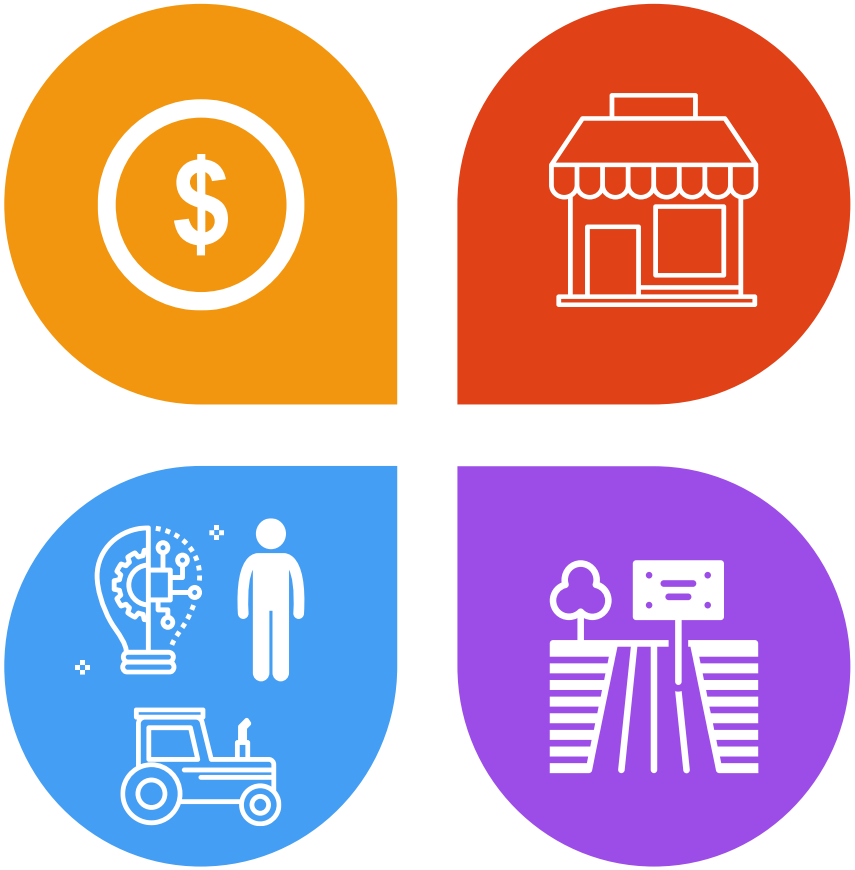
Instagram	Facebook
1.96万	6,100
Twitter	LINE New!
3,100	1,200

2 和歌山県における農産業の課題

和歌山県における農産業の課題

①資金確保

②販路確保



③技術・知識・人材不足

④農地確保 / 耕作放棄地

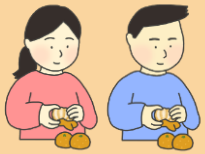
3 単価施策とSNS戦略

SNSを通じて「販売チャネル」「農業人口」に貢献

生産工程・旬な柑橘を発信

援農者の醸成

直接購入する
コアファンの醸成



◆ イベントへの参加や企画、SNSを活用し、農家のこだわりや苦労を発信。
これまでに**援農者100人以上・直販購入者10,000人以上**を創出

メディア出演
コラボ商品開発を積極実施

メディア出演30回以上
合計100回以上のコラボ商品を製作

SNSだけではなく
積極的に横のつながりを作ることで
知る機会と販売単価向上に挑戦！

「タダで野菜果物をゲット。
ただならぬワケを調査」
全国テレビのあさちゃん

「みかんの妖精？」
全国放送 珍百景
テレビ朝日にて

全国高級生食パン
乃が美

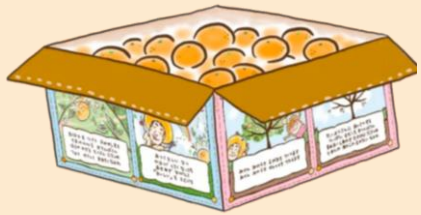
愛知
LOOP&loop

大阪豊中
ローフベーカリー

兵庫
テタンレール

クラウドファンディングで「販売単価」の向上に挑戦

みかん箱を「食育グッズ」として再利用するみかん絵本箱を作成



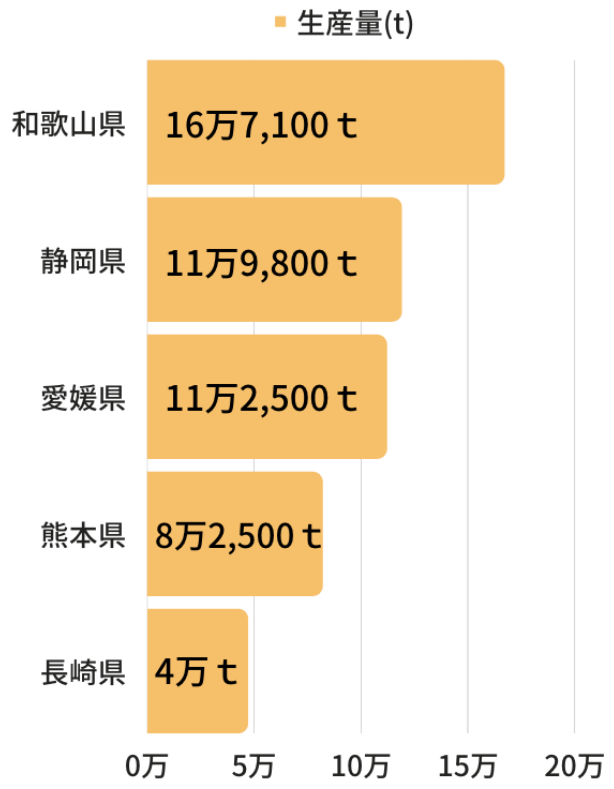
クラウドファンディング1876%
約375万円の購入金額を達成。

NHK和歌山で特集
月刊農林リサーチ掲載

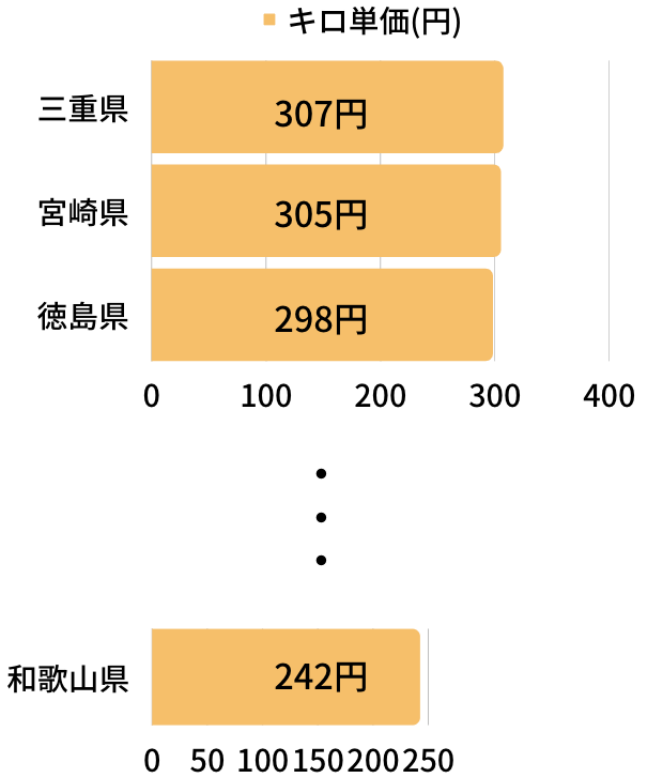
4

次なる挑戦は「輸出」
和歌山ブランドスタジオ設立に向けて

和歌山県みかんの生産量
全国 1 位

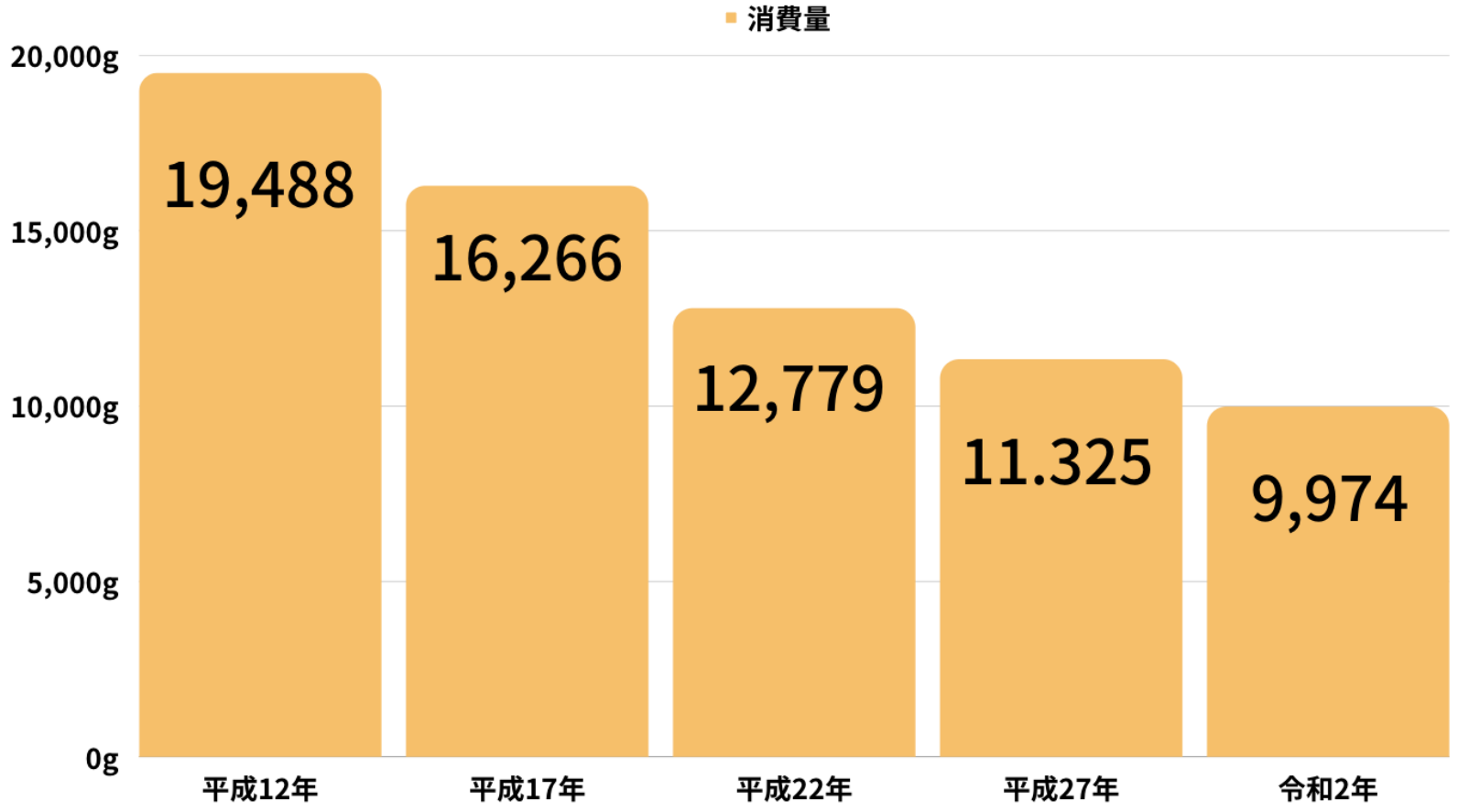


和歌山県のみかんキロ単価
全国 9 位



*参考：農林水産省 【近畿農政局 令和２年産みかんの結果樹面積、収穫量及び出荷量】より

大量生産低単価で農家の利益獲得が困難



*参考：総務省 【家計調査】より

国内の1世帯あたり消費量は20年で半分に減少

生産量17年連続一位の「みかん」から
輸出額5兆円目標に貢献

2030年
輸出額5兆円目標

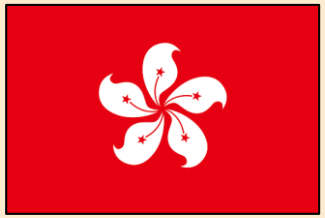
和歌山県有田地域から貢献

雇用機会　**販売単価**　**生産ノウハウ**

和歌山県の果実の農業産出額

*農林水産省「生産農業所得統計」

2023年度より、
シンガポール・香港にて輸出事業スタート！



今後もさらなる輸出連携を推進予定

地元和歌山で若手生産者と共に、持続可能な雇用機会の創出に挑戦

効率化とこだわりを切り分け生産品質の向上に注力。
和歌山の生産者を巻き込み全体の底上げに挑戦

ドローンで防除作業を効率化

ドローン運営メンバー

輸出に特化したブランドスタジオ（民間選果・出荷場）を設立し、
和歌山県のみかん輸出をリードしたい！

輸出特化型民間選果・出荷場のメリット

1. **生産者の作業工数削減（省力化）、利益向上**

   耕作面積の拡大が可能！
   生産、特に品質の向上に時間を割ける

2. **生産～流通/輸出における統一基準を策定可能**

   生産内容、包装資材、規格/品質を統一化し
   輸出や作物のPR販売が容易になる

3. **雇用創出で地域住民の活躍**

   農作業以外の業務が作られ、
   地域での雇用機会を創出

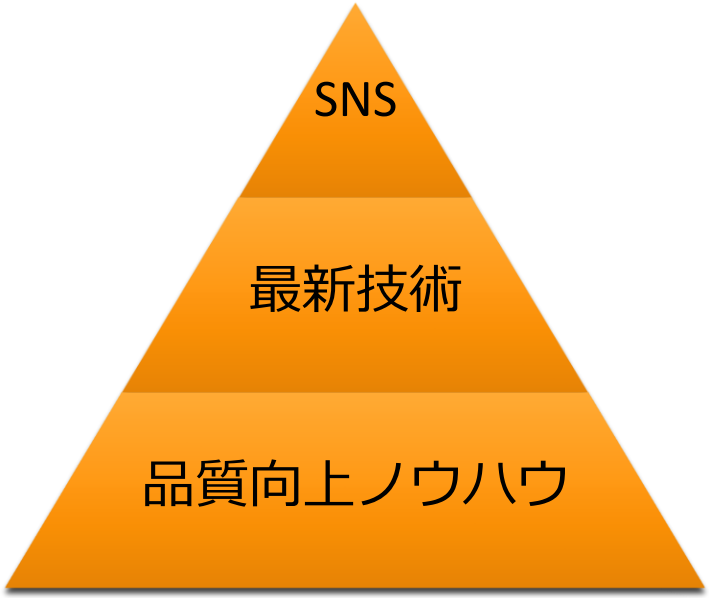
5 最後に

今後の展望

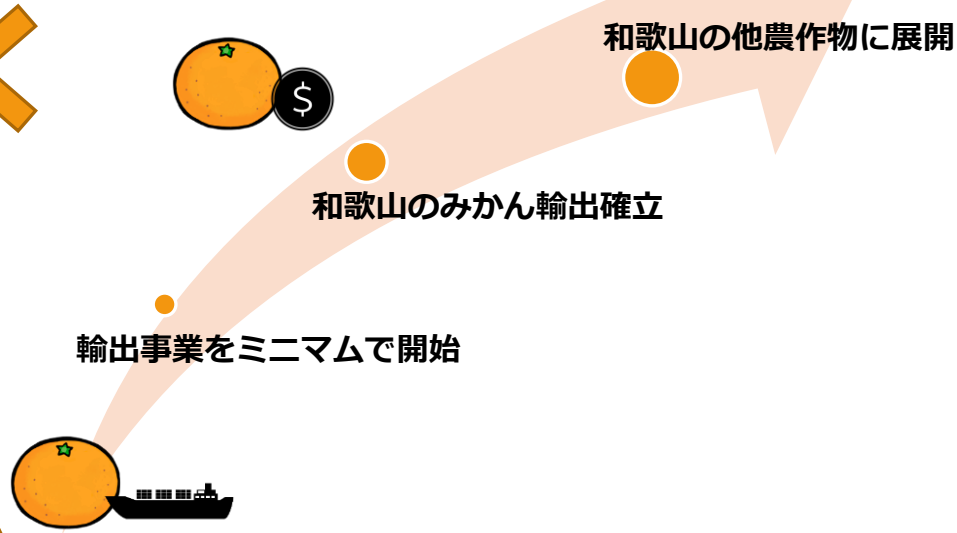
自己ブランドを作り上げ、若手農家とタッグを組み
1億人の国内から、100億人の世界を相手にする和歌山県の農家に

みかんの みっちゃん農園

農園ブランド力向上



輸出の挑戦
若手農家の連携



ご清聴ありがとうございました